

授業科目の名称	スタディスキルズ		
授業科目の名称 (英語)	Study Skills		
担当教員	津村 利昭		
配当年次	1	配当学期	前期
年間開講数	15	単位数	1
必修・選択等の別	必修	授業の方法	講義
1. 授業の概要			
<p>大学における学修では、高校までとは異なり、授業に出席して講義を聴くことや教科書・参考文献など基礎文献を読むことに加え、みなさんが、自らの問題関心や勉学の目的に沿って、自主的に勉強に取り組まなければなりません。そのためには、学校施設やインターネットを正しく活用し、パソコンを駆使するなどして、勉学に必要な資料を収集すること、勉強した内容をまとめて教員や他の学生に報告すること、勉学の成果を論文やレポートにまとめることなど、積極的な姿勢で望むことが求められます。</p> <p>本授業においては、上述したように大学での学修を行うための導入科目として、大学と専門職大学における相違点などを理解した上で、本学における4年間の学習計画を学生自身が考え・実践をする計画を策定することができるようになるための基礎を築きます。</p>			
2. 到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・大学で学ぶことの意味を充分理解している。 ・グローバルBiz専門職大学で学修することの意義を理解している。 ・大学で学ぶための基本的な技法（「アカデミックスキル」という）を修得し、実践することができる。 			
3. 授業の計画と内容			
回数	内容		
1	4/7	学内共通学習システム Google Educationを理解する	
2	4/8	ICTシステムの利活用 キャンパスライフを送るうえでのICTシステムについて理解する	
3	4/9	本学におけるカリキュラムマップと資格取得について考える	
4	4/14	大学と専門学校の違いについて考える	
5	4/21	ワークショップ 1 ICTシステムを活用してのレポート作成及び提出を行う	
6	4/28	ワークショップ 2 ICTシステムを活用してのテストを体験する	
7	5/12	ワークショップ 3 the Statue of Libertyについて考える	
8	5/19	ワークショップ 4 コミュニケーションの種類について考える	
9	5/26	ワークショップ 5 「目標と目的」の違いについて考える	
10	6/2	ワークショップ 6 Will・Must・CanCanという視点でキャリアを考える	
11	6/9	ワークショップ 7 コスト意識をもつということとは	
12	6/16	ワークショップ 9 生きると生かされるの違いを考える	
13	6/23	ワークショップ 10 社会における「成功」とは何かを考える	
14	6/30	ワークショップ 11 相対評価と絶対評価について考える	
	7/7		

	7/14	
	7/21	祝日ですが授業あり
15	7/28	最終課題 専門職大学で学ぶ意味についてレポートをまとめる

4. テキスト・参考図書

- ・授業回ごとにレジュメ、資料を配布する。

5. 成績評価の方法

- ・授業毎の課題 (75%[5×15])
- ・最終レポート (25%)

6. 履修の条件

- ・特になし

7. その他

- ・特になし
- ・授業形態については「対面」を基本とするが、Meetを使ったオンラインに変更することもあるので、授業前日にClassroomで翌日の授業形態について学生自身が確認すること
- ・7/22, 29, 8/5については授業の予備日として休講があった際の振替日として設定をする。